

Title	編集後記 三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1990
Jtitle	哲學 No.90 (1990. 6) ,p.199- 201
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000090-0199">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000090-0199</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学部開設百周年を記念する行事が様々に行われている今年、キャンパスも又何かしら常とは異なる雰囲気漂わせているように思われる。

百年とは一口で言うものの、改めて考えてみれば、並々ならざることである。時とは“精神そのものの延長”と語ったアウグスティヌスの言葉が思い出される。今日というこの時の実りはいかなる精神の志向の結実であるのか。又、この

一世紀の蓄積の上に更に何を私達は求めてゆくのであろうか。とまれ、来たる世紀まであと十年とはなった。

新会長に小泉仰先生をお迎えして、今年度、本誌も九十集を重ねるに至っている。まずは間近な百集をめざして、地道ではあっても、確かな志の持続を願いつつ、新たな時を築いていきたいものと思う。

(谷 寿美)

### 三田哲学会行事報告

1989年

◇4月19日(水) 講演会(大学院棟8階会議室, 午後3時~4時30分)

「古典的な統計的推論とベイジアン立場」

ピーター・アーバック (ロンドン大学講師)

◇5月17日(水) 講演会(大学院棟313番, 午後4時20分~6時20分)

「現代世界と文化変化の動向 —宗教の多元化の考察から—」

阿部年晴 (埼玉大学教授・文化人類学)

間瀬啓允 (本塾文学部教授・哲学)

司会 宮坂敬造 (本塾文学部助教授・人間科学)

◇5月31日(水) 講演会(大学院棟313番, 午後3時~5時)

「感覚的認識と近似」

ジュール・ヴューマン (コレージュ・ド・フランス教授)

◇6月7日(水) 講演会(大学院棟313番, 午後3時~5時)

「宗教言語に対する実在論的解釈と非実在論的解釈」

ジョン・ヒック (クレアモント大学院主任教授)

◇6月22日(木) 講演会(塾監局第三会議室, 午後1時~4時)

「仕事とパーソナリティ」

メルヴィン・L・コーン (ジョーンズ・ホプキンス大学社会学部教授)

◇7月5日(水) 三田哲学会研究例会及び総会(文学部会議室, 午後4時より)

「認識論理について」

弓削隆一(本塾大学院文学研究科博士課程)

『『道徳と宗教の二源泉』のもう一つの側面——ベルグソンの形而上学的思惟——』

石井敏夫(本塾大学院文学研究科博士課程)

「同聚院蔵(旧法性寺五大堂安置)不動明王像の造立とその意義」

山岸公基(本塾大学院文学研究科博士課程)

審議及び承認事項

昭和63年度会計報告(承認)

昭和64年度予算案(承認)

昭和64年度本会活動方針(承認)

◇10月12日(木) 講演会(大学院棟313番, 午後4時20分~6時)

「痲瘡神と民間信仰」

H・O・ロッタームンド(フランス国立高等研究院宗教民俗学部教授)

◇10月21日(土) 講演会(ABC会議室, 午後1時~3時)

「デイルタイ全集19, 20巻の基礎に見られる科学概念」

ルドルフ・マックリール(エモリー大学哲学部教授)

◇10月28日(土) 講演会(BC会議室, 午後2時より)

「天理教的世界観と倫理」

金子 昭(天理大学附属おやさと研究所助手)

「方位の区別について」

田山令史(仏教大学文学部専任講師)

「ジョン・ヒックの宗教言語論」

間瀬啓允(本塾文学部教授)

◇11月8日(水) 講演会(新図書館AVホール, 午後3時~5時)

「西欧3カ国のホスピスに見たもの」

橋本真理子(本塾医学部附属病院看護婦)

◇11月18日(土) 講演会(大学院棟333番, 午後3時~5時)

「誰でももの信仰——プロセス思想の観点から」

ジーン・リーヴス(シカゴ大学神学部講師, ミッドヴィル/ロンバート神学大学教授)

◇11月20日(月) 講演会(藤山記念館2階会議室, 午後4時30分~6時)

「道元とヴィトゲンシュタイン——何が究極の哲学か?」

春日佑芳 (防衛大学校人文科学教室教授)

司会 間瀬啓允 (本塾文学部教授)

◇12月6日(水) 研究例会 (塾監局第3会議室. 午後4時～7時)

「カントにおける媒介と自由の問題」

浅見昇吾 (本塾大学院文学研究科博士課程)

「我が国における『バイオ・エシックス』『生命倫理』の理解をめぐって」

土屋貴志 (本塾大学院文学研究科博士課程)

「セザンヌの絵画における構成パターン」

大木麻利子 (本塾大学院文学研究科博士課程)

司会 紺野敏文 (本塾文学部助教授)

1990年

◇1月13日(土) 講演会 (大学院棟324番, 午後2時30分～4時30分)

「西洋思想の記号学的再構築」

ポール・ブーイサック (トロント大学教授)

1990年度三田哲学会役員

会 長	小泉 仰
会計監査	槇田 仁
幹 事 長	間瀬 啓允
幹事(会計)	安藤 寿康
” (庶務)	鈴木 正崇
” (編集)	谷 寿美